

商工 かこがわ

The Kakogawa Chamber of Commerce and Industry



特集 加古川商工会議所 70年のあゆみ

■クローズアップ

海上保安庁 第5管区海上本部 姫路海上保安部
加古川海上保安署長 馬野 智彦 さん

■エッセイ

株式会社 West Heading
代表 松田 聖子 さん



<https://kakogawa-cci.or.jp/>

もくじ



今月の表紙
『加古川ワインバル』

事業所データ

◆代表者

代表 溝口 浩太郎

◆所在地

加古川市加古川町寺家町163-6

◆電話

079-451-5960

◆ホームページ

<https://www.kakogawawinebar.com/>

◆表紙写真

- ①気軽にワインをお楽しみください
- ②オレンジ色の暖かな灯りがお客様を迎えます
- ③旬の食材を使ったアラカルトをどうぞ
- ④地元厳選素材を使った「はりまのピクルス」はワインにぴったり
- ⑤2階は少人数グループで貸し切りも
- ⑥ワインを注ぐ溝口さん
- ⑦様々な国・地域のワインが楽しめます。
「日向」はお忍びで訪れた上野樹里さんもお気に入り

1 目次

2 特集

加古川商工会議所
70年のあゆみ

9 クローズアップ

「マナーを守って海を楽しんで」
海上保安庁 第5管区海上本部 姫路海上保安部
加古川海上保安署長 馬野 智彦 さん

11 エッセイ

「越えられない壁はやって来ない」
株式会社 West Heading
代表 松田 聖子 さん

12 会議所のうごき

「ふるさと納税制度を活用した商工振興に向けて」 他

12 会員さんNOW

令和4年 春の叙勲・褒章 受賞
令和4年 兵庫県功労者表彰 受賞

13 団体だより

青年部・女性会

15 会議所からのお知らせ

「源泉所得税の納付はお忘れなく」 他

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



EAT LOCAL x EAT NATURAL

寺家町商店街の路地から北へ伸びる通称「ピアンテ通り」の一角に、オレンジ色の灯りがひと際際立つ店を照らすお店『加古川ワインバル』があります。「いつかお店を持つなら地元加古川で、と思っていました」代表の溝口浩太郎さんが気軽にワインを楽しんでほしいという思いで加古川ワインバルを開業したのは2015年。無農薬・酸化防止剤無添加などのナチュラルワインを中心に取り揃え、それに合わせる料理も兵庫県産の無農薬野菜などを使用し「イートローカル・イートナチュラル」をバルのコンセプトに掲げています。「開業した年に娘は3歳で、娘でも食べられる食材を使おうと決めたのが始まりで、露地栽培の野菜は季節が変わると入荷するものも変わります。その旬の食材を活かすためメニューも変わっていくので、来るたびに違う料理を味わうことができ、それに合ったワインも楽しんでいただけます」と話します。

溝口さんは「イートローカル」の他にも「空間」「接客」を特に重視しています。「加古川にいたいことを忘れるような非日常的でありながら、かしまらないよう、リラックスできる日常が同時に存在するようなお店にしたいんです。また接客についてはスタッフにはこうしなければいけないというのは言っておらず、常々、自分の大切な人が来たらどうおもてなしするかを基本に、それぞれのおもてなしスタイルを見つけてほしいと言っています。季節・気分・好みでお客様が求めるワインや料理は違います。それぞれの要望を可能な限り汲み取りながら、帰り際にまた来たいと思ってもらえるような接客を心掛けています」と言い、スタッフ向けのワイン勉強会や畑や猟師さんなど生産者巡りも行っているそうです。

同店では平日のランチタイムには「CURRY STAND kakogawa」として、地元産発酵調味料などを使ったスパイスカレーランチを提供、他にも平岡町にはワイン食堂「野菜とグリン」、生野高原に自然派カフェレストラン「THE PERC H153」、その隣にバーベキューサイト「BBQ LEAF」を出店しています。「加古川店がバルでわいわい楽しく飲む店なら、平岡店はゆったりと食事を楽しんでいただく店です。どの店もイートローカル・・・のスタイルをとっており、生野高原の店では但馬産の食材を中心に使っています」と、それぞれ独自のカラーを出した店舗展開をしています。

「今後は惣菜販売やオーガニックスーパーなど飲食店に囚われずに食提供のアプローチの方法を広げていきたいですね。また地域ともつながりを持ち違分野とも協力をしながら、地産地消・食育などで地域に貢献できればうれしいですね」笑顔で語る溝口さんは、これからはFace to Faceでナチュラル食材を発信し続けます。

加古川商工会議所

70年のあゆみ

加古川商工会議所は皆様方のご協力のおかげをもちまして、本年6月1日に創立70周年を迎えました。年表で加古川商工会議所の70年のあゆみを振り返ります。

昭和27年	1952年	加古川商工会議所創立総会を加古川市公会堂で開催。
3月		初代会頭 大橋 實次 を選任。
6月		事務所を加古川町篠原町34の8（日本運送㈱の2階）に開設し業務を開始。 初年度予算額 231万円（9ヶ月分）
昭和28年	1953年	会 員 数 491名
8月		第1回「加古川 川まつり」を開催。
昭和29年	1954年	創立2周年記念事業で「加古川地域の商工名鑑」を刊行し、全国会議所へ配布。
昭和30年	1955年	第1回優良従業員表彰式を挙行。
6月		加古川大橋の補強と幅員拡張について要望書を建設大臣に提出。
9月		加古川市議会都市計画委員会と当所開発対策委員会合同懇談会を開催。
11月		三木運輸大臣、十河国鉄総裁が来県の際に、国鉄西明石、加古川間の電化促進について陳情。
昭和31年	1956年	加古川市立総合卸売市場設置に関する要望書を市に提出。
3月		当所観光部会を発展的に解散し加古川観光協会を設立。
昭和32年	1957年	創立5周年記念式典を挙行。
6月		創立15周年記念式典を挙行。
昭和33年	1958年	国鉄山陽本線の明石－姫路間が電化開通し、開通記念事業を行う。
昭和35年	1960年	高砂、加古川両会議所の合同議員総会を開催。
10月		当所と、稲美町、播磨町、志方町の各商工会の4者が大同団結し、各商工会は発展的解散をし、各町に当所の支所を設置。
昭和36年	1961年	阪神・播磨を結ぶ幹線道路（加古川バイパス）の整備促進についての要望を建設大臣宛に行う。
昭和37年	1962年	労働保険事務組合の認可を受け事務代行を開始。
6月		創立10周年記念式典を加古川公会堂で挙行。
昭和39年	1964年	
7月		広域商業診断を実施し、その報告書を関係団体に配布。
昭和40年	1965年	台風23号による被害に対し、早急な復興対策を知事に要望。
9月		1966年
昭和41年	1966年	商工会館建設促進についての陳情を市長並びに市議会議長宛に行う。
5月		駅前ネオンアーチ改修に関する要望書を市長宛に提出。
昭和42年	1967年	播磨国道（明石－加古川－姫路バイパス）の早期建設の要望書を県議会に提出。
6月		創立15周年記念式典を挙行。
昭和43年	1968年	会館建設特別委員会が新発足。
2月		稲美町支所が分離独立し、稲美町商工会となる。
3月		播磨国道の早期建設促進について各関係省庁に対し陳情書を提出。
10月		1969年
昭和44年	1969年	国鉄三木線、北条線、鍛冶屋線の廃止反対、及び増強の要望書を知事宛に提出。
1月		加古川地区都市改造事業に関して日本毛織に対し、ニッケグラウンド約7000坪を一括して市に譲渡されるよう要望書を提出。
12月		1970年
昭和45年	1970年	播磨町支所が分離独立し、稲美町商工会となる。
1月		加古川駅前市街地改造事業実施にあたり、市長並びに市議会議長に市営駐車場の要望書を提出。
11月		議員改選にともない 第2代会頭 長谷川 末吉 を選任。
昭和46年	1971年	加古川駅前再開発事業促進についての陳情書を、市長並びに市議会議長に提出。
2月		日本商工会議所より、商業近代化地域計画策定（モデル都市）の指定を受ける。
4月		雇用対策協議会が組織され、会長に長谷川会頭が就任。
5月		播磨国道（加古川バイパス）の標識明示についての陳情書を建設省兵庫国道事務所長宛に提出。
6月		1972年
昭和47年	1972年	都市改造事業促進についての請願書を市長並びに市議会議長宛に提出。
7月		加古川産業会館竣工。会議所事務所を新会館7階に移転。創立20周年記念式典を挙行。
10月		1974年
昭和49年	1974年	志方町支所が分離独立し、志方町商工会となる。
10月		1975年
昭和50年	1975年	マリンガ使節団が公式来訪。
9月		1976年
昭和51年	1976年	志方町商工会館竣工式典挙行される。
5月		

9月		台風17号による被害から中小企業災害復旧資金特別融資制度の説明会を開催し対応する。
昭和52年	1977年	会館建設準備特別委員会を開催し、今後の運営について検討を行う。
3月		東播地域における南北道路建設促進準備会開かれる。
9月		加古川駅前再開発プロジェクトチーム定例会議開かれる。
11月		1978年
昭和53年	1978年	会議所会館建設について市有地の一部貸与について陳情書を市長宛に提出。
10月		加古川駅舎駅前特別委員会と加古川駅舎駅前開発についての懇談会を開催。
昭和54年	1979年	第1回納涼ショーボートを実施。
7月		議員改選にともない 第3代会頭 滝川 松男 を選任。
10月		1980年
昭和55年	1980年	加古川市国鉄高架事業促進期成同盟設立総会を当所で開催。
2月		加古川市公害防止技術研究会を発展的に解消し、加古川市環境保全研究会を結成。
3月		ニチイ加古川店出店に際し、その検討・調整を目的に総合開発委員会内にニチイ開発分科会を設置。
7月		1981年
昭和56年	1981年	焼失した加古川廉売市場協同組合を中小企業高度化資金の融資事業による再建実現のため、県知事宛に意見書を提出。
6月		加古川卸団地が完成。竣工式典挙行される。
10月		1982年
昭和57年	1982年	加古川廉売市場新店舗の竣工式典挙行される。
1月		創立30周年記念事業「ヨーロッパ商工事情視察研修旅行」を行う。
3月		創立30周年記念式典並びに記念パーティーを挙行。
9月		加古川商工開発株式会社が発足。設立総会が開かれる。
10月		日本製煉跡地にニチイ加古川店がオープン。
10月		1984年
昭和59年	1984年	東播磨経済交流会館建設に関する陳情書を県知事宛に提出。
1月		ダイエーを核店舗にニッケパークタウンがオープン。常住寺跡（加古川町溝之口五二七）を会館の建設予定地に決定。
2月		1985年
昭和60年	1985年	経営安定特別相談室を設置。
4月		1986年
昭和61年	1986年	加古川商工会議所新会館完成。
3月		1987年
昭和62年	1987年	「かがわ食品フェア」を開催。
10月		1988年
昭和63年	1988年	イトーヨーカドーを核に「グリーンプラザべふ」がオープン。
2月		1990年
平成2年	1990年	金融証券業部会 不動産業分科会が第1回例会を開催（昭和64年） 1989年
12月		加古川異業種交流会を設立。
平成元年（昭和64年）	1989年	カピル21が、加古川そごうを核にオープン。
7月		婦人部（現女性会）設立。
9月		ベルデモール加古川（加古川駅前通商店街）オープン。
10月		1990年
12月		マリンガ親善使節団が来所、経済交流提携を調印。
平成3年	1991年	青年部を設立。
11月		1992年
平成4年	1992年	異業種交流会が「第1回融合化フェア」を開催。
2月		創立40周年記念式典を挙行。竹村健二氏の講演会を開催。
6月		1995年
平成7年	1995年	青年部が被災地に炊き出しを開始。
2月		義援金を東播磨県民局に寄託（1442万5116円）
3月		婦人部がチャリティコンサートを開催し、被災地へ寄託。367万7500円
4月		婦人部が第1回チャリティー靴下まつりを開催。
11月		1996年
平成8年	1996年	BAN・BANテレビ開局
12月		1997年
平成9年	1997年	志方町商工会と合併
4月		2000年
平成12年	2000年	滝川会頭、逝去にともない 第4代会頭 大庫 典雄 を選任。
8月		2001年
平成13年	2001年	ヤマトヤシキ加古川店がオープン。
3月		2002年
平成14年	2002年	50周年フレッシアップ運動（会員訪問）を実施。
4月		加古川商工会議所50周年記念式典・祝賀会を挙行。
6月		山陽本線西明石網干駅間の複々線化の推進及び利便性の向上に関する要望書を西日本旅客鉄道に提出。
11月		2003年
平成15年	2003年	国道2号線の対面通行についての要望を提出。
8月		青年部が全国商工会議所青年部連合会第21回近畿ブロック大会加古川大会を挙行。第1回加古川築市を開催。

平成16年	2004年	議員改選にともない 第5代会頭 西川 隆雄 を選任。
11月		14部会を7部会に再編。
平成17年	2005年	大規模小売店舗等の立地調査に関する条例（仮称）の基本的な考え方に係る意見書を兵庫県知事に提出。
1月		国道2号等整備促進協議会が発足。
11月		2006年
平成18年	2006年	加古川市及び兵庫大学との連携協定を締結。
3月		国道2号等早期整備について兵庫県知事に陳情。
5月		2007年
平成19年	2007年	播磨臨海地域道路網について財務省・国土交通省・自民党本部・公明党・民主党へ陳情。
10月		2009年
平成21年	2009年	かがわ活性化プロジェクト委員会チームかけはし発足。
4月		2010年
平成22年	2010年	議員改選にともない 第6代会頭 長谷川 吉弘 を選任。
11月		2011年
平成23年	2011年	若者就職応援事業（高校生の企業見学）を開始。
8月		2012年
平成24年	2012年	60周年記念事業「会員訪問」を開始。
4月		マリンガ市親善使節団加古川市表敬訪問並びに歓迎夕食会。
6月		創立60周年記念式典・会員大交流会を実施。
11月		2013年
平成25年	2013年	播磨臨海地域道路網建設促進協議会として自民党・国土交通省に、3月には財務省に播磨臨海地域道路の早期実現に関する要望を提出。
1月		2014年
平成26年	2014年	NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」放送に伴い、「商工かがわ」の表紙に官兵衛の妻で志方町出身「てる」をモデルとした「てるひめちゃん」が登場。
4月		2015年
平成27年	2015年	ウェルネージかがわ竣工
1月		建設業部会が「地域創生、加古川イキイふるさと創り」のためのワークショップを開催。
7月		2016年
平成28年	2016年	加古川中央市民病院が開院
7月		
11月		議員改選にともない 第7代会頭 金谷 和明 を選任。
青年部が日本商工会議所青年部第34回全国会長研修会「かがわ会議」を開催。		
12月		加古川市国道2号等整備促進協議会が兵庫県知事に加古川市国道2号等の早期整備は地域の願い」を提出。
平成29年	2017年	青年部が創立25周年記念式典・祝賀会を開催。
2月		創立65周年記念「ベトナム周遊視察研修旅行」を実施。
10月		日伯経済友好使節団・マリンガ市友好訪問団表敬訪問。
平成30年	2018年	「加古川スイーツMAP・2018Kakogawa Sweets」を作成 発行。
6月		ブラジル日本人移民110周年記念訪問を実施 式典・事業に参加。
7月		加古川市及び但陽信用金庫との包括連携に関する協定を締結。
10月		令和元年（平成31年） 2019年
平成元年（平成31年）	2019年	播磨臨海地域道路整備促進大会を加古川で開催。
5月		加古川商工開発㈱に加古川プラザホテル全室バスルーム改修について要望書を提出。
9月		女性会が創立30周年記念式典・祝賀会を開催。
10月		令和2年 2020年
令和2年	2020年	「加古川焼肉マップ」を作成、発行。
3月		埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県に「新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言」が発出され、のち16日に全国が対象となる。
4月		工場立地法による緑地面積率緩和に関する要望書を加古川市長に、請願書を加古川市議会議長に提出、令和3年3月の市議会で緩和条例案が可決され、4月1日付で施行。
5月		女性会「第24回靴下まつり」が、新型コロナウイルス感染拡大の影響で通常の対面販売形式を中止し、初の抽選プレゼント形式、での実施。
11月		令和3年 2021年
令和3年	2021年	加古川市が所有する株式の自社株買い等により加古川商工開発㈱を民営化、当所が筆頭株主となる。
3月		東京オリピック・パラリンピックが1年遅れで開催。
7月		青年部「第18回商工祭加古川築市」・女性会「第25回チャリティー靴下まつり」を新型コロナウィルス感染拡大防止のため日岡山公園にて開催。
11月		令和4年 2022年
令和4年	2022年	青年部が創立30周年記念式典を開催。
1月		会 員 数 2923件（令和4年5月20日現在）

副会頭（工業担当） 山本 亜也夫

加古川市は昭和40年代より沿岸部埋立地に工場が相次いで進出し、鉄鋼関連企業が周辺に立地するとともに人口も急増しました。しかしながら、工場用地はほぼ飽和状態となり、新たな企業進出や既存工場の建替えが進まないことから、近隣市町への企業流出も散見され、人口減少が止まらない状態となっています。

当所から要望・請願により2021年4月「工場立地法に係る緑地面積率等」が緩和され、設備の新設や更新は実施し易くなったとの声をお聞きますが、新たな企業を誘致し、雇用創出・人口増へと繋げるためには抜本的な対策が必要となっています。

東播磨道の北部延伸、国道2号中心市街地部分の4車線拡幅対面通行化・国道2号加古川橋の架替などインフラ整備が進みつつある今、播磨臨海地域道路の実現など将来を見据えた産業基盤整備について関係機関へ要請し、実現に向け協力してまいります。

昨年30周年を迎えた加古川市環境保全研究会につきましては、原油高などエネルギー費用の高騰やカーボンニュートラルへの対応など、企業は工場設備の更なる効率化や技術革新が求められる中、先進事例の研究や視察をはじめ、企業担当者の情報交換・交流の場としてご活用いただける様、活動してまいります。



副会頭（商業担当） 大辻 利紀

新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等の影響で、飲食・小売・サービス業を中心に大打撃を受けています。特別融資や協力金・支援金、雇用調整助成金などで繋いでこられたことと思いますが、支援策の終了後は資金繰りに不安を抱える事業者が続出するのではと危惧しています。相談・指導体制を一層充実させ、専門家や関係機関と連携し創業期から成長期、成熟期など状況に応じた経営分析に基づく企業の現状に即した伴走型支援を行ってまいります。

また、廃業・転業支援特別相談窓口では、後継者不在等によりやむなく廃業を決断される場合の円滑な事業清算方法やM&Aを含めた事業承継の支援を行ってまいります。法務・税務・金融・不動産等の専門家に相談しながらソフトランディングを目指します。

商業振興に関しては、JR加古川駅周辺などの中心市街地が賑わいを取り戻し、商業活性化を図るため、前回の再開発事業で建設された商業ビルや当商工ビルディングが、近い将来、相次いで老朽化による建て替え等の時期を迎えることから、行政と一体となり中長期的ビジョンに基づいた「まちづくりの将来像」を構築し、計画的なスクラップ&ビルドを実現出来る様、連携を強化してまいります。



会員の皆様、今後ともご支援ご協力の程よろしく願いいたします。
ご相談等お気軽に商工会議所をご利用ください。

加古川商工会議所 創立70周年を迎えて

会頭 釜谷 和明

会員の皆様、平素は当商工会議所の事業運営に関し、多大なるご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

創立70周年を迎え、現在2,900社余りの会員の皆様に支えていただいておりますが、中小・小規模事業者を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染拡大による深刻な打撃から回復出来ない中で、海外情勢の悪化の影響、カーボンニュートラル・デジタル変革、原油高・原材料高への対処など経営課題が山積しており、慢性的な人材不足の状況の下での対応は非常に厳しいと言わざるを得ません。

このような状況の中、地域経済の活力の源泉である中小・小規模事業者が活力を取り戻し、地域経済の底上げが図られるよう、当所では、「無くてはならない相談・支援窓口」として、様々な経営課題や支援ニーズにお応えし、従来以上に細やかな対応を行うとともに国・県の施策活用などを通じて経営改善や業績向上に取り組んでまいります。

また、本年3月には大庫副会頭を委員長とする「ふるさと納税返礼品開発特別委員会」を設置いたしました。地域活性化や地場産業の振興に寄与するため「ふるさと納税」に対する返礼品として地元産品から新たな人気商品を発掘、開発するなど、加古川市への寄付額を将来的に大幅増加させることを目的としています。個々の企業の販路拡大・売上増に寄与するだけでなく、産業・観光・まちづくり等へ充当する加古川市の財源確保が出来ればと考えています。

また、加古川商工開発(株)の運営に携わり、加古川市の地域経済・文化、情報や人々の交流の場である加古川商工ビルディングの機能を維持するため利用促進に努めてまいります。



副会頭（総務担当） 大庫 隆夫

会員の皆様、平素は当所事業・サービス等をご利用頂き、誠にありがとうございます。

「加古川商工ビルディング」は昭和61年の完成から30数年を経過いたしました。ホテルとしての美観を保つため計画的に補修・改修を進めるよう心掛け、お客様のご意見ご要望をお聞きしつつ、快適性・利便性も少しずつ高めるよう努めています。

ホテル棟の大部分を所有する加古川商工開発(株)は、株主から加古川市が抜けたことで第3セクターから当所を筆頭株主とする民間会社となりました。責任は重大ですが、加古川市唯一の都市型ホテルであり、地域の交流拠点として皆様に宴会や会議、宿泊等さらに親しみをもってご利用頂ける様、創意工夫を重ねながら維持・運営してまいります。

この度設置した「ふるさと納税返礼品開発特別委員会」では、地域産業の振興のため返礼品として人気商品となり得る隠れた逸品の発掘や、新たな特産品を開発、特色のあるサービスの考案などを行い、将来的に加古川市へのふるさと納税寄付額を現在の3億円から10億円に増やすことを目的としています。加古川市の産業・観光・まちづくり等に資する財源を確保し、好循環が継続する仕組みを作り上げたいと考えています。(一社)加古川観光協会と連携し、他市の成功事例を学びながら加古川市のPRに努めてまいります。



加古川商工会議所

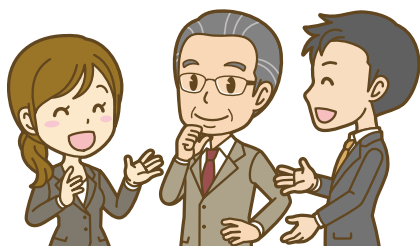
ぜひご参加ください！
詳細は「商工かこがわ」にて随時ご案内いたします。

70周年記念事業など「令和4年度事業」のお知らせ

初夏の淡路を楽しむ

会員交流バス旅行（受付終了）

（第1班）6月19日（日）（第2班）6月20日（月） 淡路島・鳴門方面



東播2市2町の会員が一堂に

東播磨二市二町
「会員大交流会」

7月26日（火）16：00～
加古川プラザホテル2階 鹿児の間

やりがいのある仕事・企業を知ってもらう

未来の職業を考える高校生のための「企業見学会」

8月上旬予定 ※受入企業の募集は終了しています



東播磨のスポットを絵・写真に

東はりま再発見
「絵と写真展」

8月23日（火）～25日（木）
加古川商工会議所1階 展示ホール

年に1度の健康チェック！

健康診断 8月下旬～9月上旬予定 加古川総合保健センター 他

例年大にぎわいのイベント

「商工祭『加古川楽市』」
「チャリティ靴下まつり」 （11月頃実施予定）

狙え！ストライク！

会員交流ボウリング大会

11月14日（月）18：30～
ニッケパークボウル

この他にも、時事問題や人材育成など、経営に役立つテーマのセミナーを実施予定です。

マナーを守って海を楽しんで

海の安全を守る仕事「海上保安官」。加古川海上保安署でも昼夜を問わずパトロールが行われ、安心安全な海が守られています。今月は馬野署長に日頃の活動などについてお話を伺いました。

目指したきっかけは海洋文学

この仕事に就いたきっかけは、海洋文学を読み海の仕事に携わりたいと思ったことから、この仕事は夢であった船にも乗れ、さらに海の治安と人命を守るという非常にやりがいのある仕事です。

加古川での勤務は初めてとなりますが、当地は工業だけでなく海苔養殖を

始めとする水産業も盛んな地域です。当署は日頃から巡視艇「まやかぜ」による海難事故や犯罪・環境保全のパトロールを行うなど、播磨灘の安全を守るため12名の署員が一丸となっており組んでいます。

また昨年は、市内のいくつかのことも園等で園児・保護者らを対象に安全教室を開催しました。子供には「一人で海に近づかない」、大人には「子供から目を離さない」ということやライフジャケットの着用などを伝え、あわせて海洋プラスチックゴミなど環境問題についても学んでいただきました。

情報入手をしっかりと

マリネレジャーは気持ちが開放的になり安全に対する配慮が疎かになりがちです。海や川で遊ぶ時は、もしもに備えて「自己救命策3つの基本」を守ってください。「ライフジャケットの着用」「（水没しないよう防水ケースに入れた）携帯電話の携行」「118番の活用」です。

特に子供の動きは予測できませんので、子供用ライフジャケットを必ず着用させましょう。

また事前に情報をしっかりと入手し

ておくようにしてください。最近ではプレジャーボートによる海苔網への乗り上げやボート同士の衝突事故などがニュースになりましたが、乗り上げ事故などは養殖施設の場所や時期を把握していれば、事故は避けられたと思われます。海上保安庁では沿岸域情報提供システム「海の安全情報」をホームページ上に開設しており、ここでは気象状況のほか緊急情報や工事・行事による交通規制状況などの海上安全情報を提供しています。また航路標識に設置したライブカメラの動画・画像なども見ることができ、是非とも活用していただきたいと思います。また、日頃からの船体メンテナンス、出航前には燃料の量やバッテリーの点検などもしっかりと行ってください。

大切な命！自分で守る

レジャーシーズンを迎え、海水浴のほか、防波堤での釣りや海・川沿いでBBQを楽しむ人も増えてきます。

「まさか自分が」という油断が大きな事故を招きます。自分の命は自分で守るという心構えで、しっかりと安全対策を講じ、ルールとマナーを守って身近な海を楽しんでください。



海上保安庁 第5管区海上本部 姫路海上保安部

加古川海上保安署長 馬野 智彦 さん

「越えられない壁はやって来ない」

株式会社 West Heading 代表 ^{まつだ} 松田 ^{せいこ} 聖子



3人の子供たちと(左が松田さん)

住 所: 大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエスト 19F
T E L: 06-6133-4555
営業内容: 翻訳、通訳、海外展開PR支援



「英語」「子育て」「起業」
この3つが私の人生を彩るキーワードです。
高校1年生で急に留学を思い立ち、単身アメリカ留学に行ったのが16歳の時。
16歳〜28歳までは高校・大学・大学院と通いながらアメリカに住んでいました。
大学院に入る前に結婚、在学中に出産を経て、久しぶりに日本に帰りたいな。と考え、夫・赤ちゃんと3人で帰国しました。

すでに女性が出産を経て職場復帰するのは日本でも普通の話だったので、帰国後、私も仕事を探したのですが、「乳児がいます」と伝えると、どの会社も採用を躊躇していました。

同時期に仕事を探していた当時20代の夫は、「赤ちゃんの事や、保育園へのお迎えの事は一切聞かなかった。」と言って、すぐに日本での就職が決まりました。

赤ちゃんがいて、お迎えなどに祖母や他の家族のサポートが無いと伝えると、ここまで女性の就職は難しいのか…と悔しさと虚無感に包まれた事を覚えています。

ただ、いつまでも悔しい気持ちだけで不満を募らせても前に進む事はできません。そして、いつしか私の心の中では、「四六時中赤ちゃんと過ごすよりも、保育園に預けてでも何か自分が社会に提供できる事で仕事をしたい。」という気持ちが芽生えてきました。

就職だけじゃない「何か」を探していた時に、新会社法が施行された事を知りました。俗に言う「1円起業」＝小資本で起業できる制度です。

そこで、自分の得意な英語を使って

起業し、事業がスタート。

当初は、子供に英語を教えるという小さな英語スクールから始め、その後、子育てをしながらでもPC1台あればどこでも仕事ができるように、ビジネスを再構築。現在は上場企業も含めた企業向けの翻訳・通訳が会社のメイン事業となっています。

通訳・翻訳以外にも「外国人」や「英語」で弊社を頼ってくださる企業が多くなり、ここ5年程は東京の大型商業施設にて、外国人調査員による「日本のおもてなし評価」なども行っています。

17年前に経験した、誰にもぶつけられない悔しい気持ちはいつしか反動となり、私に働く意味を考えさせてくれ、起業を促し、多くの人と出会う機会をもたらし、現在もビジネスを継続し続ける原動力となっています。

そして、当時1歳だった娘は、現在アメリカに高校留学しており、まだぼんやりながらも、いつか起業したいという夢を持っています。

「人生超えられない壁はやって来ない」そう信じて人との出会い、仕事に感謝しています。

ふるさと納税制度を活用した商工振興に向けて
―ふるさと納税返礼品開発特別委員会を開催―

4月4日に第一回、5月12日に第二回、ふるさと納税返礼品開発特別委員会が開催されました。

第一回では、ふるさと納税の仕組み、加古川の現状、近隣の市の現状、加古川産品の販売強化、企業版ふるさと納税などについて委員メンバーで学びました。新たなふるさと納税返礼品登録企業が見つけられない課題として、返礼品のメリットやエントリーの仕方の周知が出来ていないのではないかと、意見があり、今後解決に向けて話し合いを進めていきます。さらに、ふるさと納税の登録企業を増やすためのPR方法の考案、埋もれているかもしれない魅力ある商品を持つている企業の発掘を目標とし、発掘する仕組・方法について検討することが決まりました。

第二回では、寄付金額を増やすことが最終目標であると委員会メンバーで再認識し、今後、産品開発個別セミナーや産品業者登録説明会などを開催する予定となりました。近年、消耗品や必要消費財の寄付額が増えている背景の説明等もあり、今後の商品発掘に生かしていく予定です。

(参加者は23名)

「小規模事業者持続化補助金」

(一般型 第7回 2/4締切)の採択結果が発表されました

【当所関係 採択者一覧表】 (順不同)

事業所名	補助事業の事業名称
S&N	本棚から始まる「本」と「焼き菓子」のマッチング販売戦略

(低感染リスク型ビジネス枠 第6回 3/9締切)の採択結果が発表されました

【当所関係 採択者一覧表】 (順不同)

事業所名	補助事業の事業名称
(株)創伸	越境ECサイト通信販売事業
和酒茶屋Chill	移動販売 キッチンカー

【お問い合わせ】 加古川商工会議所 中小企業相談室 TEL 079-424-3355

会員さんNOW

会員の皆さん、おめでとうございます!

令和4年 春の叙勲・褒章 受章

【旭日双光章・住宅建設業振興功労】湖中 明憲 様(昭和住宅(株) 取締役会長)
【黄綬褒章・業務精励】山下 智子 様(行政書士 山下智子事務所 代表者)

令和4年 兵庫県功労者表彰 受賞

【労働・技能功労】船越 一宏 様(有アサヒ写真館 代表取締役)
【農林水産功労】奥野 克哉 様(株オクノ 代表取締役)
【農林水産功労】長谷川 哲也 様(加古川動物病院 院長)
【産業振興功労】後藤 純次 様(株阪技 代表取締役社長)

団体だより

青年部

加古川のシンボル創出の想いを込めて ―マンホール寄贈式を実施―

私たち青年部は、令和3年度に創立30周年の節目を迎える事ができました。その記念品として、末永く加古川のシンボルとなって、加古川の未来を見守る存在となるような何かを作りたいとの想いでアイデアを出し合い、デザインマンホールを作成する事となりました。デザインマンホールはご存知の方も多いかと思いますが、巷ではちよつとしたブームになっており、日本中のあちこちで地域をPRするために数々のデザインマンホールが作られ設置されており、私たちが作成したデザインマンホールもそのような存在となれば幸いです。

作成したデザインマンホールは、4月22日の贈呈式で岡田加古川市長、井手上



岡田市長を囲んで記念写真

下水道管理、上下水道局の皆様にご出席いただき加古川市へ寄贈させていただきます。



無事に設置することができました

「ユニークな贈り物をいただきました」とのコメントもいただきました。そして、4月28日に加古川商工会議所正面玄関前の歩道に設置しました。この場所で末永く加古川の未来を見守ってほしいと願っております。

(前会長 永戸潤)

新年度、気合の入れ直し!

―通常総会を開催―

4月27日、第31回通常総会が開催され、全議案とも満場一致で承認可決されました。今総会における総務研修委員会の取り組みとして、総会会場への入退室時は一旦立ち止まり、姿勢を正し、一礼した上で入退室することを徹底しました。総会是一般企業の株主総会と同様、最高意思決定機関である



青年部一同、気合を入れ直しました

ことをメンバーに再認識してもらうため、会場内に厳粛な空気を漂わせることを意識しました。こうした取り組みの積み重ねがメンバーの資質の向上、自企業の発展に寄与するものと考えております。また、予てより多くのメンバーからご意見を賜っていた電子メールによる委任状提出の方法を今総会より新たに取り入れました。今後時代に取り入れた総会の運営に努めていきたいです。

(総務研修委員会 副委員長 澁谷 誠太郎)

女性会

新入会員のご紹介



Sarasuhati・kyoka
こえづか 肥塚 きょうこ 恭子 氏

加古川市役所近くのセンタービルにて、脳ケアとアロマサロンを営んでおります。店名のサラスヴァティは水と豊穣、知恵の女神という意味をもち、現代社会のストレスを癒し、いつまでも健康脳で若々しさを保つお手伝いをさせて頂きます。この度、女性会のお仲間に入れて頂き、今の自分に気づきと成長になればと思っております。

女性会に入会しませんか

女性会では年間さまざまな活動を行っています。加古川商工会議所HPの「女性会」のページをご覧ください。掲載してあります。ぜひご覧ください。

●問い合わせ先 指導課

TEL 079・424・3355 (女性会事務局)

源泉所得税の納付は忘れなく
―源泉所得税申告・納付巡回指導―

従業員・専従者給与についての1月～6月分の源泉所得税（納期特例分）の申告・納付期限は、7月11日（月）です。納付が1日でも遅れると、不納付加算税等、余分な税金を納めることになる場合がありますので、必ず期限内に納付してください。また、次の日程で巡回指導を行いますので、お気軽にご相談ください。

●日程・場所

・7月6日（水）

加古川商工会議所 西支所

※時間は午前10時～午後4時

※本所では随時相談を承ります。

新型コロナウイルスの影響により、巡回指導日が延期・中止となる可能性があります。HPまたはお電話でご確認ください。

●持参いただく書類

- ・給与台帳（源泉徴収簿）もしくは各人の給与明細のわかる書類
- ・令和3年分年末調整により税額の超過がある方は納付書控
- ・その他、相談に必要と思われる書類

●お問い合わせ 指導課

TEL 079・424・3355

印刷物入札

当所より発注する印刷物に關し、競争見積を実施いたします。内容につきましては、前日までにお問い合わせください。（当所会員限定）

●日時 6月22日（水）10時～

●場所 加古川商工会議所

3階事務所

●お問い合わせ 総務管理課

TEL 079・424・3355

発注物入札

当所より、左記の2点について競争見積を実施いたします。ご参加される事業所は、申込締切日までにFAXまたはE・mailで見積書をご提出ください。仕様については事前にお問い合わせください。（当所会員限定）

①クリアファイル

（サイズ特注・文字入れあり）

②ボールペン（文字入れあり）

●申込締切日 6月20日（月）

●お問い合わせ・提出先 指導課

TEL 079・424・3355

FAX 079・424・7157

E・mail

shidouka@kakogawa-cci.or.jp

「商工かがわ8月号」
暑中見舞名刺広告募集

●募集コマ数 80コマ

●サイズ 1コマ

タテ5・3cm×ヨコ4・0cm

●掲載内容 事業所名、役職名、氏名、所在地、

電話・FAX番号

●料金 1コマ 5236円

●締切日 7月1日（金）

●お問い合わせ 会員課

TEL 079・424・3355

ぜひご紹介ください
★★新規会員事業所★★

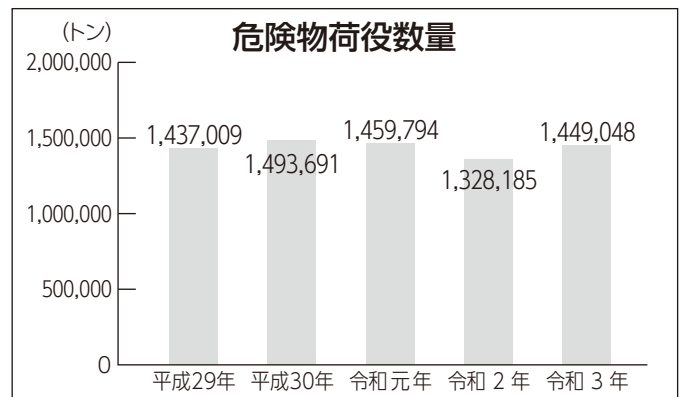
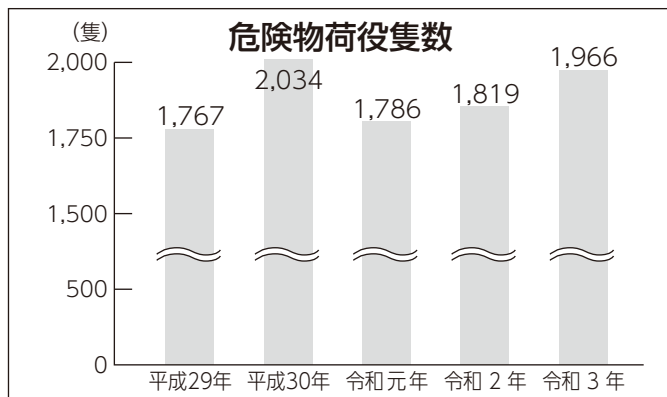
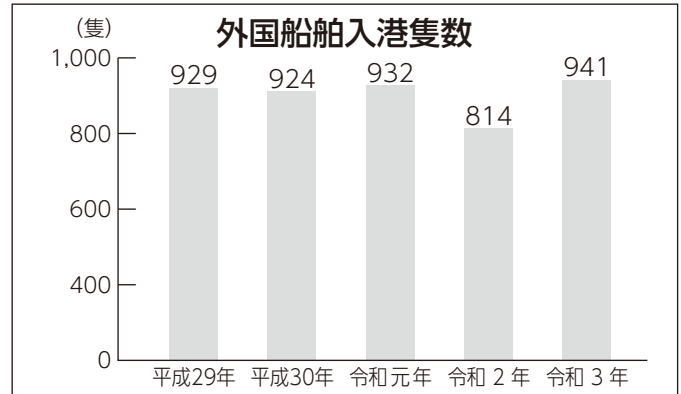
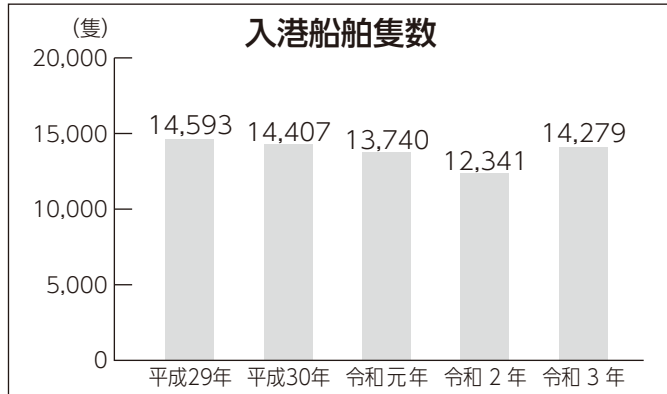
新入会員紹介キャンペーン

「加古川プラザホテル・東京田村
食事券2,000円」を進呈いたします

【お問い合わせ】

会員課 TEL 079-424-3355

海上保安庁『東播磨港 港務統計』(抜粋)



6月の会議所カレンダー

日	曜日	行	事	日	曜日	行	事
1	水	第68回優良従業員表彰、令和4年度第1回常議員会		20	月	会員交流バス旅行(淡路方面・第2班)	
2	木	広報委員会		21	火	(無料)社会保険・労務相談、(無料)金融相談	
3	金	(無料)法律相談		26	日	第225回 日商珠算検定試験	
12	日	第161回 日商簿記検定試験		27	月	(無料)特許・商標知財相談	
15	水	(無料)税務相談		28	火	(無料)不動産相談	
17	金	(無料)法律相談		29	水	令和4年度通常議員総会、第3回ふるさと納税返礼品特別委員会	
19	日	会員交流バス旅行(淡路方面・第1班)		【個別経営相談会】7・8・14・15・21・22・28・29日			

- 無料相談は、変更・中止となることがあります。お手数ですが事前にお問合せください。
- 「特許・商標知財相談」「個別経営相談会」は、事前予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。
- 日本政策金融公庫による「金融相談」は、WEBミーティング形式での相談となりますので、事前予約が必要です。
- 【「特許・商標相談」「金融相談」のご連絡・お問い合わせ】加古川商工会議所 電話 079-424-3355
- 「不動産相談」は、当面の間「完全予約制」の「電話相談のみ」となります。
- 【「不動産相談」のご連絡・お問い合わせ(相談日4日前までに)】(一社)兵庫県宅地建物取引業協会 加古川支部 電話 079-424-0832

商工かこがわ6月号

発行
2022年6月1日

発行人
加古川商工会議所
〒675-0064
加古川市加古川町溝之口800
TEL (079)424-3355(代表)
FAX (079)424-7157

印刷所 加古川印刷事業協同組合

広報委員の“つぶやき”

梅雨に感謝してみてもはどうでしょう？

梅雨があるから農作物がよく育ち 池やダムにたっぷりの貯水ができ、そして美しい花も咲かせます。梅雨が明けると一気に夏ですね。

「今月の“こんな日”」

●和菓子の日(16日)

848年(嘉祥元年)のこの日、仁明天皇が16個の菓子や餅を神前に供えて、疾病よけと健康招福を祈ったとされています。

最近では若年層の「和菓子離れ」が加速しているとニュースになりました。